

調布スマートシティ協議会 2024(令和6)年度第2回幹事会 議 事 要 旨

日時： 2024(令和6)年7月25日(木) 10:00～

会場： 調布市役所5階 市長公室(オンライン併用)

出席団体： 国立大学法人電気通信大学, 特定非営利活動法人調布市地域情報化コンソーシアム,
(敬称略) アフラック生命保険株式会社, 京王電鉄株式会社, 調布市, 東日本電信電話株式会社,
日本郵便株式会社, 鹿島建設株式会社鹿島技術研究所, 多摩信用金庫, 株式会社東京スタジアム

会議資料： 【資料1】第1回幹事会議事要旨(案)

【資料2】「調布スマートシティ協議会」のMVV・ロードマップの設定について

【資料3】協議会の取組状況

【資料4】協議会の協議・検討の進め方について

市民・市民周知WG活動報告

1 開会

2 報告事項

(1) 前回幹事会の議事要旨の確認について【資料1】

■ 事務局から説明

- 前回幹事会で公開することを決定した幹事会議事要旨について, 事務局で作成した案を提示

■ 資料のとおり承認され, 確定

3 協議事項

(1) 「調布スマートシティ協議会」のMVV・ロードマップの設定について【資料2】

■ 事務局から説明

- 前回幹事会で提案した本協議会のMVV及びロードマップについて, 各構成団体から寄せられた意見を踏まえて, 本資料のとおり修正した。

■ 主な質疑・意見

- MVVは協議会の存在意義を可視化するうえで重要。
- 共通認識を持つことがMVVの目的。今後, 変更する可能性もあるが, 現時点で意識を共有する。

■ 資料のとおり, 現時点版として決定

(2) 協議会の取組及びWGの組成について【資料3】

■ 事務局から説明

- これまでの協議会各WGに属する取組に加え, 各会員団体と市の既存の連携取組で, 「その他関連の取組」として協議会の取組に位置付けるべきと思われるものを一覧にして示した。

- 庁内各部に照会をかけると同時に、各会員団体にも協力いただき、MVVに照らして、幅広く協議会の取組の棚卸を行いたい。
- 今後、スマートシティ協議会で取り組むべき課題設定を行うにあたり、市の課題認識に沿ったWGの整理をしていきたいと考えている。このため、一旦、既存のWGを維持するための取組は停止したい。

■ 主な質疑・意見

- この表を今後どう使うのか？
⇒この表は整理のためのもの。棚卸により活動を整理し、これまでの活動としてもPRしていく。

(3) 協議会の協議・検討の進め方について【資料4】

■ 事務局から説明

- 今年度については、新たな会議体による進め方に試行的に取り組む年度と位置付け、令和7年度に、協議会の基本的な進め方の確立や規約への位置付けの検討を進める。
- 協議会の各会議体の位置付けや開催頻度、公開・非公開の考え方について提案
- 本幹事会の終了後に実施する第1回全体ミーティングの試行実施も踏まえ、運用については、各団体の意見を参考に継続検討する。

■ 主な質疑・意見

- 協議会には懇談会のような場が必要。全体ミーティングがそういう位置づけになればよい。

■ 資料のとおり、現時点版として決定

4 各WGからの報告など

■ 市民WGから活動状況報告

5 事務連絡・閉会